

島根県立石見美術館

コレクション展「□△○ 一まるさんかくしかく」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「□△○ 一まるさんかくしかく」を下記の通り開催いたします。つきましては、ご多忙のところとは存じますが、取材及び報道方よろしくお願いたします。

記

1. 会 期 平成 30 年 5 月 23 日 (水) ~ 7 月 16 日 (月)

休館日：毎週火曜日

開館時間：10:00~18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

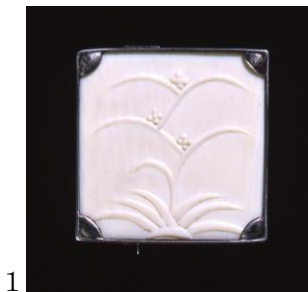
2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 A (グラントワ内)

3. 概 要

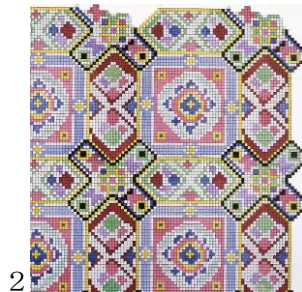
「まるさんかくしかく」と申しますと、禅僧の仙厓義梵(ルビ:せんがいぎぼん)が描いた同名の作品(出光美術館蔵)が知られています。墨一色で○△□を描き出した作品であり、その単純な形態を巡って、今日まで様々な解釈がなされ、議論の対象となってきました。これを展覧会名に据えた本展では、○、△、□の形が見いだせる作品を特集し、展覧いたします。○、△、□という三種の整理された形の中に私たちが何を見立て、何を感じてきたかを、絵画、写真、工芸など様々なジャンルの作品を通して改めて考えようとする試みです。

3. 展示作品

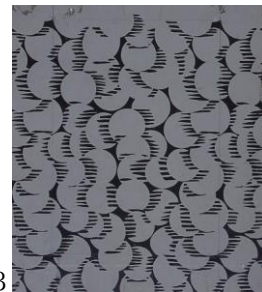
絵画 4 点、版画(ファッションプレート) 7 点、デザイン画 14、写真 3 点、工芸品 4 点(予定)



1



2



3

1：ダゴベルト・ペッヒェ《ブローチ》 1916 年

2：ラウル・デュフィ《モザイクデザイン》 1923 年頃

3：ラウル・デュフィ《幾何学模様》 1912 年

いずれも島根県立石見美術館蔵